

環境調査センター

- 愛知県の環境行政を科学的・技術的に支える調査・研究機関として、1972年3月に名古屋市北区に愛知県衛生研究所と併せて竣工。
- 県民の健康と生活環境を守り、また県土の良好な環境を確保するため、調査・研究に取り組む。
- 2020年4月のフルオープンに向けて整備中。今年度は展示物製作、外構工事、太陽光パネル設置工事、現施設解体工事等
- 所在地 名古屋市北区辻町
名城線 志賀本通駅 徒歩15分、上飯田線 上飯田駅 徒歩 6分



環境学習のコンセプト「環境技術」と「環境学習」で育む、未来のあいちの人づくり

生まれ変わった環境調査センターで、本物の環境技術を知り、環境問題と私たちとのつながりを学び、未来に向けて行動できる人づくりを推進

環境学習の特徴

環境技術で育む人づくり ～調査・分析・研究機関の強み・ZEB^{セブ}*技術を環境学習に生かす～

- 2階から4階での水・大気・廃棄物等の環境分析現場の見学や、最新の環境データを題材にした学習
 - 実際の環境分析を模擬体験する、学校ではできない実験講座
 - ZEB施設を支える最新の省エネ・省エネ設備の見学による地球温暖化対策の学習
- * 省エネ技術と創エネ技術を組み合わせ、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指す建築物（非住宅）

環境学習で育む人づくり ～学校ニーズを取り入れた、主体的・効果的な環境学習を展開～

- 地球を救う「地球ドクター」へと成長していくストーリーにより、興味を喚起する学習
- 2人1組でのタブレットの導入により、生徒自身が関心を持ったことを調べる主体的な学習
- ハンズオン展示により、生徒の関心を惹きつけ、楽しみながら体験として残る学習
- 学習指導要領と結びつけた「温暖化、水・大気、生態系、ゴミ」をテーマとした展示により、授業として活用できる学習
- 環境局で養成している中高年シニア指導者の意欲や知識を活用した生きた学習

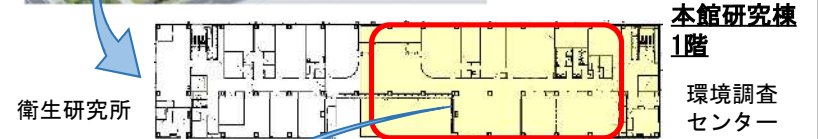
目標来館者数：小学校の社会見学を中心に年間10,000人

多くの学校に来館していただくために

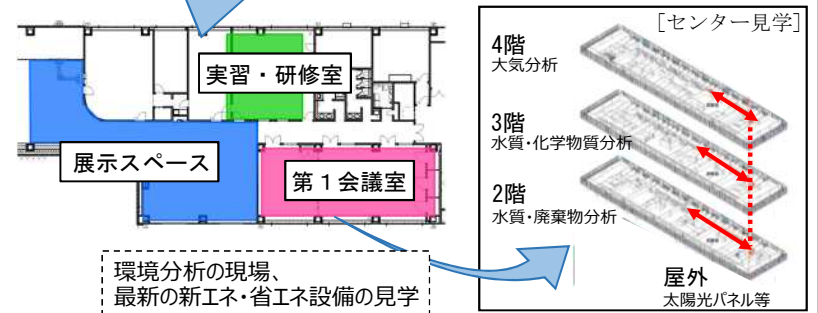
- 授業として活用できる、学習指導要領に結び付けた環境学習プログラムを提供
- 団体利用の利便性を向上する、大型バス3台分の駐車場の確保、昼食会場の提供等
- 個別の学校訪問や教務主任会を通じて各学校への積極的なPRを展開
- 周辺施設とのパッケージ化により、一日分の社会見学プランを提供
(連携候補) あいち航空ミュージアム(豊山町)、下水道科学館(稲沢市)
トヨタ産業技術記念館(西区)、キンピール名古屋工場(清須市)等



※ZEBの認証を取得
・2018年10月に建築物省エネルギー性能表示制度において、設計段階85%の削減(新エネ28%、省エネ57%)を達成
・2019年7月末現在、75%以上のZEBの認証を受けた公共施設は全国8施設

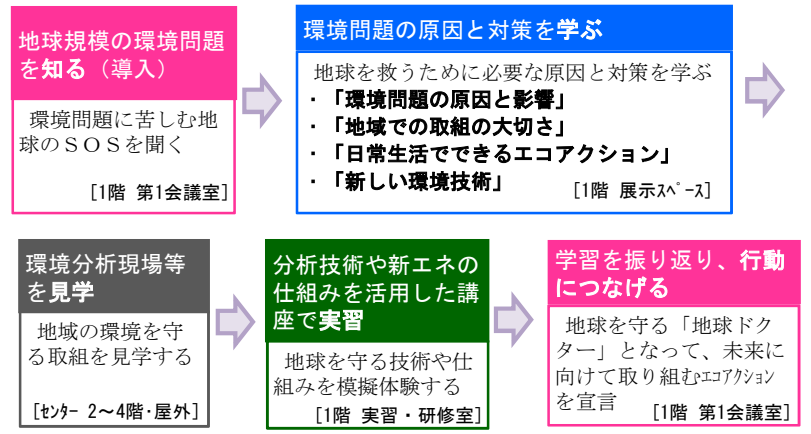


エコアクションにつなげる楽しくわかりやすい環境学習



ストーリー性のある環境学習

(地球が様々な環境問題に苦しんでいる様子に見立て、見学者が地球を救う「地球ドクター」へと成長していくストーリー)



1階展示スペースの概要と学習内容＜環境問題の原因と対策を学ぶ＞

〈タブレットでの解説〉

- ・ キャラクター（4体）が登場し、展示エリアでの学習ポイントを分かりやすく案内。
- ・ 2階から4階での環境分析現場の見学でも活用。



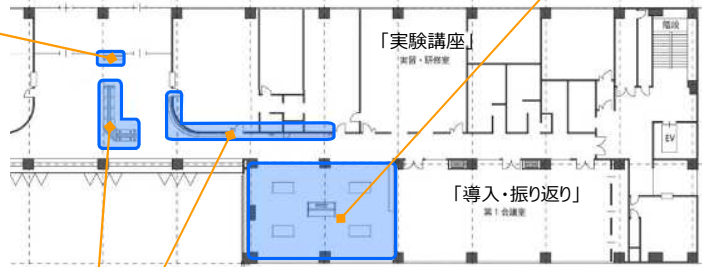
〈展示物の工夫〉

- ・ ハンズオン展示や映像・音声を随所に導入
- ・ 環境に配慮した資機材（省エネ機器、県産材）で造作
- ※ ハンズオン展示とは
ハンドルを回す、小穴を覗きこむ、でこぼこを触るなど、遊びながら学習する展示。体感することで学習効果が高まる。

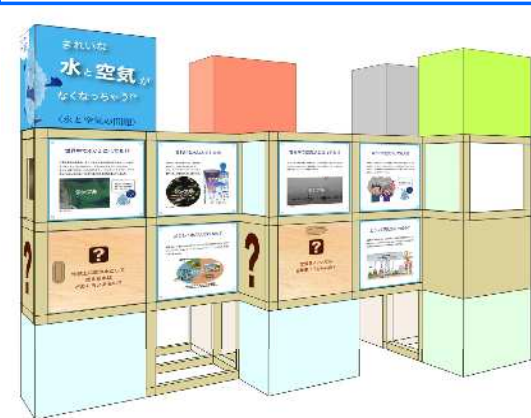
インフォメーション



施設、イベントの紹介

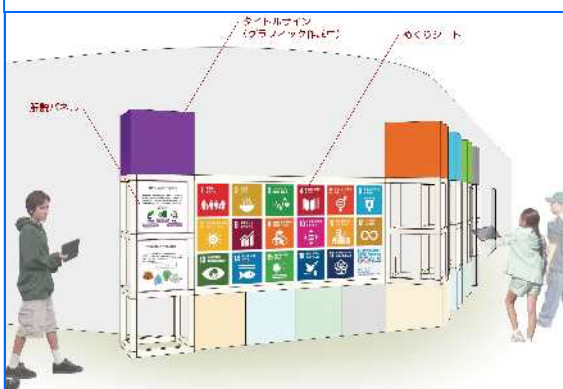


「環境問題の原因と影響」を学ぶ



- パネル
 - ・ 4つ（温暖化、水・大気、生態系、ゴミ）のテーマごとに地球が抱える環境問題の原因と影響について説明。
- サイネージ映像
 - ・ 世界各地の地球温暖化の影響や水・大気汚染の現状について、写真、イラスト、グラフなどの素材に多彩なアニメーションを用いて紹介。

「地域での取組の大切さ」を学ぶ



- パネル
 - ・ 4つのテーマにおける県の取組やSDGsについて紹介。

持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs）

2030年までに達成すべき国際社会全体の目標で、「地球上の誰一人として取り残さない」を理念に、持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成される。地方自治体においても、SDGsの理念を各種施策に反映するなど、その達成に向けた取組を推進する必要がある。

「日常生活でできるエコアクション」を学ぶ / 「新しい環境技術」を学ぶ



「日常生活でできるエコアクション」を学ぶ

- 市町村別に分割した愛知県全域のマグネット地図（ハンズオン展示）
 - ・ 地域の自然特性を紹介。
 - ・ 各市町村内で取り組まれているエコアクションをタブレットで解説
- 今日からできるエコアクション（映像）
 - ・ 仮定の街でキャラクターが様々なエコアクションを行う映像。県内の行政・企業・団体による取組の実写を随所に取り入れる。
- テーマ別エコアクション（ハンズオン展示）
 - ・ 4つのテーマに関連する家庭・学校等でのエコアクションをハンズオン展示とタブレットで紹介。（例）
 - ・ 家の形をした模型に家電のミニチュアを設置。持ち上げるとエコアクションの解説が読める、さわって学べるハンズオン。
 - ・ ターンテーブル形のハンズオンで、景色の写真と空気の状態のフィルムを重ね合わせて、大気汚染による視界の変化を観察する。

「新しい環境技術」を学ぶ

＜ZEB施設を支える最新の省エネ・新エネ設備の例＞

<p>光ダクト（実物）</p> <p>自然光を天井内で反射させ、部屋の奥まで光を届ける。</p>	<p>ライトシェルフ（実物）</p> <p>庇に反射板を設け、太陽光を反射させて、直接室内に取り込む。</p>	<p>クールピット（パネルで説明）</p> <p>地下空間で外気を夏は涼しく冬は暖かくして空調機に取り入れる。</p>
<p>太陽光採光システム（実物）※屋外</p> <p>太陽光を集光器により集め、光ファイバーで室内へ伝送する。</p>	<p>太陽光発電（実物）※屋外</p> <p>単結晶シリコン</p>	<p>太陽光発電（実物）※屋外</p> <p>シーソー型</p>

「2階から4階での環境分析現場」の例

